

- 1 単元名 仲間と助け合いながら自立心を身につけよう
- 2 指導の構想

**【何ができるようになるか】(単元の目標)**

**「自分を高める」**

- ・ 集団行動の中で、主体的に判断し、自分の責任のもと、よりよい行動を選択し行動する。(自分で決める力)
- ・ 目標達成に向けた取組を通して、達成感を味わうことができる。(やり抜く力)

**「人とよりよく関わる」**

- ・ 取組の過程で生じる諸問題を解決していくことを通して、協力すること、思いやりや感謝の気持ちを態度で示す。(他者理解)

**【何を学ぶか】(教材の価値)**

(探究課題) 「小学生中学校まるとと体験」を通して、「自分を高めること」「人とよりよく関わること」を軸によりよい伝え方を探究する。

本単元は、「小学生中学校まるとと体験」の事前準備の取組における目標設定、省察活動を通して、「人とよりよく関わる」方法を身に付ける。地域に関連する内容において来年度中学校に入学する小学校6年生に対し、自分たちの経験からどのようなことを知りたいのか、さらにどのような方法で伝えることが効果的なのかを考えさせる。これらを学ぶことは、主体的に伸びようとする行動を喚起することができるため、大変意義深い。

**【実施するためには何が必要か】(人・もの)**

- ・ 小学校6年生との連携
- ・ 各部長、教科担任との連携

**【道徳との関連】**

B- (8) 友情・信頼 「クラスメイト」

**【どのようにして学ぶか】**

**総合の単元の流れ [単元計画 (8時間)]**

**(1) 目標をもつ (3時間) 【本時】**

まず課題解決のための方向付けをし、効果的な目標設定をし、まるとと体験に向けた課題解決の見通しをもつ。ここでは、これまでの経験を生かし、小学6年生に何を伝えるか考え、中学校生活での授業、生活、部活動、行事等の具体を効果的な伝え方を捉える。

**(2) 実践する (3時間)**

次に、これまでの経験を生かし、小学校6年生が安心して中学校生活をスタートするために必要な情報を収集し、具体的に伝えることができるよう準備をする。ここでは互いに改善すべき点を捉え、修正を行う。

**(3) 振り返る (2時間)**

最後に、「小学生中学校まるとと体験」を振り返り、仲間と協力することや、自立心の重要性を探る。また取組を通して「やり抜く」こと、「人とよりよく関わる」ことを振り返り、主体的に伸びようとする行動をする上で大切なことは何か捉える。

**【生徒の実態】**

本学級の生徒は、全体的に明るく、意欲的に学習し、落ち着いて学校生活に前向きに取り組むことができる生徒が多い。総合に関するアンケート調査では、総合的な学習の時間が「とても好き」「どちらかといえば好き」と答えており、好きな理由としては、「いろいろな体験ができる」「自分たちの考えた方法で活動できる」「みんなと協力して活動できる」「やり遂げた嬉しさや楽しさを感じる」ことができる」が挙げられている。事前アンケートの結果では、「授業中の課題を主体的に自分で解決しようとしている」80%、「課題解決に向けて主体的に情報を整理したりまとめたりして解決策を考えている」60%という結果であった。この結果から主体的に課題を解決しようとしている生徒は多いものの、課題を解決する方法を具体的に考えたり、効果的な方法を見いだしたりすることが難しいと感じていることが分かった。

### 3 本時

#### (1) 目標

- 「小学生中学校まるごと体験」で小学生に何を伝えるべきか考えを整理する活動を通して、小学生に中学校生活の具体を効果的に伝える内容を捉えることができる。

#### (2) 準備

- ①タブレット端末（教師用） ②学習プリント ③付箋 ④ホワイトボード

#### (3) 展開

過程	学習活動・内容	指導の手立て（○）と評価（◇）
導入 10分	<p>本時の学習課題</p> <p>11月9日に「小学生中学校まるごと体験」があります。昨年、久山中学校に来て、授業を受けたり、部活動を体験したりしたことを覚えていますか。今年は、皆さんが6年生を招待する立場です。当日、実際に6年生と交流する予定です。</p> <p>以前は、3年生が学年合唱を披露していましたが、今はその活動が出来ません。</p> <p>この時間は、昨年度の自分たちのことを振り返りつつ、中学校の先輩として、小学6年生に何を伝えたらよいか、今何ができるのかを考えましょう。</p>	
	<p>1 学習課題を捉える。</p> <p>・解決すべき状況</p>	<p>○ 学習課題の場면을想起させるために、前時の話を振り返らせる。</p>
	<p>（めあて）小学校6年生に中学校生活の何を伝えたらよいか内容を考えよう。</p>	
展開 30分	<p>2 予想をたて、情報を整理する。</p> <p>・伝えるべき、中学校の情報</p> <p>3 具体的な発表内容を考える。</p> <p>(1) 個人で考え、案を整理する。</p> <p>・共有すべき、具体的な情報</p> <p>(2) グループで交流する。</p> <p>・情報の伝え方</p>	<p>○ 伝えるべき案を捉えさせるために、昨年度のまるごと体験の様子はどうだったか問う。</p> <p>○ 課題場面の状況を明確にさせるために、入学後の活動、日常を振り返る写真を提示する。</p> <p>○ 達成すべきことを捉えさせるために、取り組み内容の具体性を問う。</p>
終末 10分	<p>4 小学6年生に伝える内容について振り返りを行い、書き表す。</p> <p>・整理された伝えるべき具体案</p>	<p>○ まるごと体験で行う内容を「自分を高める力」「人とよりよく関わる力」につなげさせるために、取り組みの意義を振り返らせる。</p> <p>◇ 小学6年生に中学校生活を分かりやすく伝える準備をやり抜くことは、「自分を高める力」「人とよりよく関わる力」を伸ばすことにつながると書き表すことができたか。</p> <p>〈学習プリント分析〉</p>